



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2640



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

夢をかたちに

CONTENTS



2008-09 年度 R I 会長
李東建



ガバナー 勝野 露観

1. ガバナーメッセージ	1 ~ 10
2. 世界理解月間によせて	11 ~ 12
3. 保健と飢餓	13
4. 委員会活動	14 ~ 18
5. 新入会員紹介	19
6. 訃報	20
7. ポールハリスフェロー・米山功労者(12月分)	21 ~ 24
8. ハイライトよねやま	25
9. ロータリー文庫	26 ~ 27
10. 出席報告(12月分)	28
11. 2月行事予定表	29

2月は世界理解月間
(World Understanding Month)

2008-2009

2

NO.8



国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL.073-428-2640 FAX.073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: <http://www.rid2640g.org/katsuno/>

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2640地区
ガバナー **勝野 露観**

皆様！各クラブの会長・幹事さん、そしてロータリアンの皆様、毎日厳しい寒さが続いておりますが、お元気に日々をお過ごしのことでしょうか？

平成21年度も1月が見る間に過ぎ去ってしまいます。例年ならば人間の住む浮世の事でありますから、様々の出来事は起こるのが当たり前であります。しかし1月を迎えて、その人心を一新して、新しい気持ちをもって元旦を迎え、さあ！1年を頑張ろうと出発するのが日本人の常であるのですが、今年ばかりはそういう気持ちになれる雰囲気は全くありません。昨年後半より闇に潜んでおった、得たいの知れぬサブ・プライムと言う魔性の化け物が、その本性を現し、その子供や子分達が世界中に分布して、毒の牙を磨いておったのが、いよいよ顔を現し毒をふりまき、その牙によって、世界中の人々が、地獄と暗黒の世界に、引き込まれてしまったのです。今、この化け物を退治しようと、多くの人々が必死になっておるのですが、何せ見た事の無い化け物ですから、その方法が分からずに苦労しておるのが今の現状でしょう。

さて、私の皆様宛の月信も今月号を入れて残り5回と相成りました。従来のガバナー月信とは違った形の月信ではありますが「ガバナーの考え方」や「ロータリーのあって欲しい姿」そして「ロータリーの在る姿とロータリアンとしての在る可き姿」「ロータリーの本来の目標」等々「リーダーとしての大切な姿と理念」「ロータリーは世の中に、真の意味で何を提供しなければならぬのか！」について、私のガバナーとしての思いを今迄書いてまいりました。最初は様々と文句や注文があるかと推測しておったのですが、幸いなことに好評を得ておりまして、安堵しております。更に嬉しい事に、ロータリアン以外の多数の方に読んで頂いておるとい事です。

【説徳力と言葉の持つ力】

今、皆様に宛てて文章を認めておるのですが、皆様の元に届くのは2月のかかりであります。現在の時刻は1月13日夜9時31分です。今、世界も日本もますます混迷の度合いを深く致しております。そして、この20日サブ・プライムを引き起こし、世界を恐慌に陥れた張本人であるアメリカに於いて、バラク・オバマ氏が大統領に就任しま

す。(皆様が私の月信を読んで頂ける段階では、氏は既に大統領職に携わっております。)
『チェンジ(変化)』を旗印に立ち上がったオバマ大統領の手腕にアメリカ中、いや世界中が注目しておるといっても過言ではないでしょう。氏ほど期待されて大統領に就任した大統領は最近のアメリカの歴史上最初でしょう。虐げられ罵られてきた黒人(ブラック)の血を引く、アメリカ最初の大統領！「黒人も白人と々人間ではないか！？」「黒人に人間らしい権利と自由を！」と訴え続けたかのキング牧師の夢が実現するどころか、大統領になるなんて！人種差別の激しいアメリカにあって黒人が大統領になる事は、当にアメリカの奇蹟であり、信じられぬ事であります。アメリカに代々住み続けてきた黒人(ブラック)の人達にとって、人生最良の日でありましょう。「我々はもうスレイブ(奴隷)では無いのだ。我々と同じ肌の色をし、同じ臭いの持つ黒人が大統領になったのだから～」

昨年のアメリカ大統領選はその血が何であろうと、その肌がどうであろうと、その人物としての識見、能力、感性、精神性が、アメリカを現在の最大の危機から救出してくれる上で、アメリカのトップリーダーとして、誰が最も相応しいかが、最も問われた選挙であったのです。アメリカ中を渦の中に巻き込んだ、或る意味でアメリカ中の国民の目にさらされた中での選挙戦でありました。それに引き換え、我が国の総理大臣選任の選挙は、国民の一部たる国会議員によって選任されておって、国民は当に「蚊帳の外」であります。トップにとって最も大切な能力の一つは「説得力」です。トップは言葉と行動態度によって、人々を導き指導し、リードして行かねばなりません、説得力がなくてはなりません。人々の求めているもの、願望としておるもの、夢としておるものを、敏感に察知して、それに同感して自らの信念とし得る人物であってこそ、説得力が生まれるのです。オバマ大統領は変化を求める人民の心、時代の心、アメリカの心をよく理解し、察知しておったからこそ、彼の言葉に人々を引きつけるだけの説得力が生じ、アメリカの人民が彼をトップリーダーに選出したのです。

【政治的・教養・リーダー力】

それに引き換え、実に悲しい事は私達の日本にあって、日本人の思いと魂をしっかりと把握し、察知し、日本の文化と精神、更には日本人の誇る可き武士道の心を、よく自らのものとして、日本人全体の魂に活力と勇気を与え、同悲の心と大乘の心をもって、強力な指導力と力あふれる言葉をもって、日本を導いていただけるトップリーダーたる総理大臣を我々が持ち得ぬ事があります。ここ何代かに渡る総理大臣の言葉の貧弱さと言語能力の貧困さには、目をおおいたくなるものがあります。「政治哲学」というものを全く学んでおらぬ、そして何よりも活きた学問と教養を身につけておらぬ事に起因しておるのでしょうか。明治時代、大正時代までのトップならば、政治の要諦を教える学問としての為政三部書、論語、孟子などは常識でありました。ところが最近の日本の政治

家は、このような常識の学問、最低限度の学問など全く関心の外にあるらしいのです。政治は一国の運命・国民の運命を決定する最も大切で重要なものであります。

しかるに、その重要な立場にある国務大臣、国会議員の人物・見識・風体を見るに、まことに悲しくなるばかりであります。政治の世界に真のリーダーに相応しい人物が皆目いなくなった事は日本の最大の悲劇でありましょう。何と質が低下した事でしょう。これは何も政治・経済の世界ばかりではありません。「人物の育成」をないがしろにした戦後教育の最大の欠落が現実化したのです。ロータリーに於いても同様であります。時代の大変化にあって、暗雲の覆う闇の中にあつて、人心が動揺しておる中にあつて、その動乱を鎮める役目を持ち発揮するのがトップの責務であり、リーダーの仕事の1つなのです。昨今の如き、世界的規模の大変動の渦中にあつて、世界のロータリーのトップたるR Iの会長より、何らかの指針も無いのは実に我々がバナーにとって淋しい事あります。こういう逆境の時代であればこそ、世界中のロータリアンにトップとしての心の在り方と時代に対する考え方を発言してもらいたいものです。会員増強と財団への奉仕のみのロータリー、奉仕のみを語るのでは無く、ロータリーの心の魂を説いて欲しいものです。こう考えるのは私一人だけでは無いと思うのですが？皆さんいかがでしょうか？

経営の鏡（四つのテスト）

私は今、最も心より案じておる事の1つは地区ロータリアンの皆様の事業の件です。昨年の後半よりの世界的大恐慌のおあおりを受けて、世界各国の大企業・中小企業が大打撃を受けて倒産、廃業していております。日本に於いても同様です。皆様の会社は如何でしょうか？今の如き状況下で楽な会社は、ほんの一握(ひとにぎり)でしょう。ほとんど会社は経営に苦慮しているでしょう。確かに苦しいでしょうが、この逆境に何とか耐えて頂きたい。そして、ただ耐えるで無く、この逆境をプラスに変えて頂きたいのです。

今一度、皆様の経営に対する考え方、手法を見つめ直して下さい。その際に非常に役に立つ「経営の鏡」があります。経営の鏡と言いますのは、皆様の経営を映し出す鏡です。そんな素晴らしいものがロータリーの中に用意されておるのです。皆様のよく知っておられる「4つのテスト」がそれなのです。

『4つのテスト』を是非、再度その持つ値打ちを理解し知って頂き、皆様の経営手法を眺めて下さい。その為には「4つのテスト」を深く理解する必要があります。

= 四つのテスト =

THE-4-WAY TEST

Of the things we think , say or do

- 1) Is it the TRUTH?
- 2) Is it FAIR to all concerned?
- 3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIP?
- 4) Will it be BENEFICIAL to all concerned?

【物の本質を見抜く眼力】

人は苦悩、逆境に遭遇した時、それは『その人を運命が試しているのです』『運命によって試されているのです』と考えて頂きたい。逆境、試練によって、自分の考え方、行動、言葉がチェックされ、テストされているのです。『艱難、汝を玉にする。』と云う名言がありますが、まさにその通りでありまして、辛い、血を吐く様な体験をする事によって、人間は鍛えられ、深みのある、味のある、情味ある人間、鋭い感性の持ち主の人間となるのです。そして光り輝く宝玉の如き人間になるのだと云う「諺」です。諺と云うものは、昔から社会で言い習わしてきた教訓や風刺の文言でありまして、人間の体験・経験によって生まれてきたものです。大変な経験をする事により、その反省から『物の本質を見抜く眼力』が自分の物となるのです。直感的に物を見抜く鋭い感性は、こう云う逆境の中から得られるのであって、楽々とした安逸な生活から手に入る事は決してありません。「物の本質を見抜く眼力」は自動的に4つのテストを行使しております。

4つのテストは TRUTH(本物、真実) FAIR(公平、正しい)
GOODWILL(善なる意志) BETTER FRIENDSHIPS(友情) BENEFICIAL(有益)
の4つのキーワードから成り立っています。

4つの側面、観点から、物事を観察し、人物を観察し、理念を観察するのです。日本のロータリーに於いて、FAIRを「公平」と訳しておりますが、これは誤訳でありまして、「公正、正しい」です。この4つの観点をどうか御自分の物にして下さい。そして、眼力を身につけて頂きたいのです。この不況を乗り越えるための大きな武器になりますから。

心訓 (ロータリーの7つの信条)

思い起こすのはご承知のように我が日本にあって、今から132年前江戸幕府は1867年に大政を明治天皇に奉還し江戸幕府は幕を下ろし、明治という新しい時代に突入したわけですが、土農工商という階級制度の元に存続した武家政治は終わりを告げ、全く新しい統治制度に移行し、大変革の嵐に日本は巻き込まれたのです。日本の社会、そして

一般大衆はその中に在って、新しい時代に対応す可き心備えと、精神性を築く必要がありました。明治の目標は「士魂洋才」であり「富国強兵」でありました。その任を自らの責任とした心あるたくさんの志ある士がおったのです。経済界にあっては渋澤栄一が「士魂商才」を力説しておりました。武士道を魂として商才を發揮して、事業を經營する事を常に力説しておりました。志ある人々の、その代表が福沢諭吉であります。彼の新しい明治、新しい日本に生きる人々に対して心底より訴えかけた言葉が『心訓』として、大切に残されております。たまたま最近この心訓を読む機会がありまして、ゆっくりと読んで見ますに、これは「ロータリーの教え」そのものを日本人が説いておる事にはっと気が付いたのであります。そこで皆様にも知ってもらいたいと思ひまして、月信を借りてご紹介させていただきませう。よく味読し幾度も幾度も繰返して、読んで考え、感じ取っていただきたいのです。実に素晴らしい内容のものであります。『ロータリーの7つの信条』してもらいたいと思っております。その為には、当然福沢家と慶応義塾にお許しを得なければなりません。

『心訓』

福沢諭吉

- 1．世の中で一番楽しく立派な事は一生涯を貫く仕事を持つ事です
 - 2．世の中で一番みじめな事は人間として教養のない事です
 - 3．世の中で一番さびしい事はする仕事のない事です
 - 4．世の中で一番みにくい事は他人の生活をうらやむ事です
 - 5．世の中で一番尊い事は人の為に奉仕して決して恩に着せない事です
 - 6．世の中で一番美しい事は全てのものに愛情を持つ事です
 - 7．世の中で一番悲しい事はうそをつく事です
-

以上の7条が福沢諭吉翁の言葉であります。読んでいただくだけで、すぐに納得していただける文章であります。少し私の所感を付け加えさせていただきます。

1. 仕事 (社会との関りを持つ手段)

【第1】『一番、世の中で楽しくて立派な事は何か』という質問を若し貴方が親しい友人なり仲間なり、子供からされたらどう答えますか？思わずウーンと唸って返答に窮して暫く考えた後に貴方はおもむろに語りだす。言葉が口から出てくれば良いのですが。皆さん！この質問に皆さんなら、どう答えられますか？福沢先生は『一生涯を貫く仕事を持つことです。』と答えられています。この答えは実に先生らしいものです。仕事を持つ事、働くことの価値(ねうち)を語っておられるのです。生涯現役で仕事をする事は、何よりも楽しく、何よりも立派なことなのですと。時代は江戸時代から明治に移行しましたが、職のない武士が山ほどいました。また武士の中には仕事をする事を良しとしないものがけっこういたのです。どんな仕事でも、それぞれ意味があって人間の営みの上で大切な役割をしているのです。私はこの一文を、別の角度、ロータリーの角度から眺めてみました。

今の時代、平成 21 年度から眺めてみても、福沢先生という言葉には考えさせられるものがあります。今の不況下にあって、皆さんが日々の仕事に困らないならば、どれ程日々を心安らかに楽しく過ごすことが出来るでしょうか！また「職業奉仕」と云うロータリーの根本理念から考えても、ロータリーは如何に職業(仕事)と云うものを重要に考えておるか、分かって頂けるでしょう。一生涯を貫く仕事を持つことにより、その仕事を通じてロータリアンは社会に貢献し、社会に喜びを与え、社会に奉仕をするのです。先ず、仕事が第一なのです。

2. 教養 (自己の品格を磨く手段)

第2に『世の中で一番みじめな事は人間として教養のない事です』

このみじめ(惨め)と云う言葉は「見るに忍びない、目もあてられぬ事」を言っておるのですが、悲惨で恥ずかしい事を指しておるのです。私はここに人間として「何がみじめな言動なのか？」「どういうのが、みじめな人間なのか？」を考えていただきたいのです。そもそも教養と云うものは、人間の魂を磨き、人間の品性を高め、魅力ある立派な人間を育成する上で大切なものです。金や物質に対する執着、地位や権利に対する執着のみでは、それがいくら大成し、有名になっても、その魂はまことに卑しい下品なものであり、その精神、智性は薄汚れたものになっておって、人間としての品性、知性に欠けるものになってしまうのです。それは最もみじめな事なのです。そもそも日本には様々な芸道があり、茶道・華道・仏道という、世界に誇れる文化・芸術を持っておりませんが、『道』とついておりますのは、茶を学び、花を学び、仏を学ぶ事によって、人間性を高めて下さいという、古人の深い思いから道をつけられたのです。日本にあっては、これらは大切な日本人の学ぶ可き教養の一つであったのです。ロータリーはロータリーの綱領の中で、ロータリアンが品性を高める事を重要視するように、説いています。

3. 仕事の持つ価値

第3に『世の中で一番さびしい事は何でしょう?』と云う質問です。

『する仕事のない事です!』と先生は語っておられます。この答えは現実生活を、生(なま)の人生を、生きておる人の、切実な返答であります。私はその様に感じさせられました。精神的な悩み、感情上の悩みも、現実の生活がちゃんと出来ておるから生じるのであって、仕事が無いと生活できないのです。先ず住む所があり、食べる物がある事が肝心なのです。昨今、日本は底の見えぬ不況のもとにあり、派遣社員の首切りにより、突然解雇によって巷に失業者が生まれています。また社員を退職させる、新入社員になる可く契約したのに、それを取り消すなど、悲惨で無惨な状況が生まれておる。彼等は、する仕事が無くなったのです。このような状況に追いやったのは、資本主義社会にあっては勿論、或る程度は自己の責任もあるでしょうが。彼等は会社との契約によって雇用される事を約束され、また雇用されておったのですから。会社側に第一の責任・道徳上の責任は当然あります。正社員のみを優遇するのでは無く、非正規社員も会社に於いて働いておったのですから、彼等に対して、人間としての『思いやり』のある対処法を当然考える可きでありましょう。そもそも、それが会社のトップであろうと、一国のトップであろうと、トップとして持たねばならぬ心は、人々の「心の淋しさ」「悲しみ」を感受する心であります。人々の悲しみを自分も同じ様に同感できる心であります。それを『同悲心』と呼ぶのです。この同悲心がロータリーの奉仕の心である「思いやり」と「助けたいという心」(東洋では義侠心という)に結びつくのです。

人々は、人間という存在は、自分の淋しさ、悲しみを本当に理解してくれる人についていくのです。トップたる者は必ずこの心を持たねば、真のトップリーダーとは認知されぬでしょう。

4. 美醜について

次に第4『世の中で一番みにくい事は何でしょうか?』という質問です。

私達がこの世の中を生きておる過程に於いて、様々な醜い事柄に出会うものです。そもそも「醜い」とは「顔・形が美しくない。見て嫌な感じがする。」つまり「醜悪な」と云う意味を持つ言葉です。皆さんは、何に対して嫌悪し、何に対して醜悪感を抱きますか?即ち、何を美しいと思ひ?何を醜いと思うか?の問題、美醜感の問題です。更にいうと、美学の問題であります。この事をよく考えて下さい!福沢先生はこの質問に対して、次のように答えられています。即ち『他人の生活を羨む事です。』と「羨む」とは「他人の幸福を憎らしく思う。妬む。恨みに思う。他人の境遇の良いのを見て、自分もそのようになりたいと思う。」事です。この2つの意味を持っておるのですが、ここでは の方であって嫉妬心を言うのです。嫉妬心から他人の生活を羨み、その人の悪口を言い、更にはその不幸になることを念ずるのです。確かに相手が男でも女でも、

この嫉妬心をむき出しにして貴方達に対してくると、醜悪を感じる事でしょう。きっと福沢先生の体験された事なのです。

5 . 尊敬 (人より畏敬されること)

第5、これが7か条の心訓の眼目なのですが

『世の中で、一番尊い事は何でしょうか?』という質問です。さあ! 皆さんはどう答えられますか? 「何が人として尊敬に価する行為でしょうか?」

私達は誰でも人々から愛されたい、人々から大切にされたい、人々から尊敬されたい、と云う要求・願望をもっております。人々から尊敬されるためには、何が一番尊いかをよく知っておる必要があります。

『世の中で、一番尊い事は、人の為に奉仕して、決して恩に着せないことです。』これが答えです。実に素晴らしい考えと思いませんか? ここには感動があります。私達ロータリー、そしてロータリアンは奉仕(サービス)をモットーとして、存在しております。また私達のやっておる事は、世の中で一番尊い誇れる事を実践しておるのであります。私はこの心訓の第5を読んで感心致しました。福沢諭吉は明治の時代にあつて「何が世の中で最も尊いのか?」「何が人生の上で最も尊い事なのか」という事を「人の為に奉仕して、見返りを期待しない。恩に着せない事」ですと、明瞭に断言したのです。今日、日本にあつて立派だ、一流だと世に言われておる人々は沢山存在するでしょうが、諭吉先生のように堂々と言う人は少ないでしょう。

6 . 美的感性

第6何が美しいか?

『世の中で一番美しい事は、全てのものに愛情を持つことです。』

これには、まいりました。「何が美しいか、何が醜いか」と云う価値観。美的感性が、その人間の是非善悪を決めるのです。こういう価値観、「すべてのものに愛情を持つ事が非常に大切なんですよ」と云う価値観からも、福沢諭吉という人間の素晴らしさが、良く分かりますね。江戸から明治という、それこそ日本がひっくり返る様な大転換期にあつて、政財界に於いて、そして一般の人々からの尊敬の的(まと)になっておつたと云う、動かし難い事実があるのですが、「なる程! そうだろう!」とうなづくと同時に、この様な勝れた人物を明治の日本が持ち得た事に、うらやましく思うのです。今日の日本に、こういう人物が存在するのでしょうか? 福沢諭吉と同じ事をモットーとしておる我々ロータリーは、ロータリアンはもっともっとロータリーの素晴らしさを自覚し、自覚を持って自分の属しておるロータリーの尊さとロータリーの美しさを自覚す可きだと、心から思うのです。そして、もっともっと誇りと自信を持ってロータリアンは生きる可きだと感じております。

7. 悲しみ (最も人間性があらわれます)

そして最後に第7

『世の中で一番悲しい事はうそ(嘘)をつく事です。』

「うそをつく」の反対は「誠実」であります。うそをつかれたら「信頼」の心が消えます。信頼が人と人をつなぐ最も大切な根本なのです。『信頼の喪失!』 今、世界はとてつもない、不況と混乱の中にあるのですが、人々の金融界に対する信頼の喪失、政治に対する信頼の喪失、即ち「不信」と云うものが大不況を引き起こした大きな根本的原因であります。トップたる者、リーダーたる者は人々に信頼されておっこそ、その政策や言葉が信用され信頼され現実化するのです。信頼されておらねば、いくら良い事を言っても誰も言う事を聞きません。それは彼等が嘘をついたからであり、嘘の上に嘘を重ね、人々をだまし、欺瞞をなし更に言うならば、詐欺行為をなしたからです。

貴方たちは周囲の人々から信頼されておるでしょうか？
貴方たちは社会の人々から信頼されておるでしょうか？
貴方たちは妻 (or 夫) から信頼されておるでしょうか？
貴方たちは社員や従業員から信頼されておるでしょうか？
貴方たちは家族から信頼されておるでしょうか？

胸に手をあてて真剣に考えて欲しいのです。

以上、福沢諭吉の『心訓』について、私の感想を記述させていただきました。ロータリオンはそれぞれ、それぞれの地域にあって影響力の強い方であり、且つ又それぞれの業界に於いて多大な影響力を及ぼしておられる方々であります。それだけに人々から尊敬され、信頼される人物であっていただきたいと切に念じる心から、皆様の何かの指針になるかもしれないという思いから、福沢諭吉の心訓をこのガバナー月信に取り上げさせて頂きました。

原点に戻る事の重要性について

私の年度も、そして皆様の年度も半期を終わり、いよいよ後期に入っております。もう自分の年度は終わったと半分ホッとされておる方も、ひょっとしたらおられるのかもしれませんが、これからが本格的に活動していただくかねばなりません。今年の地区テーマは「原点に戻ろう!」です。あらゆる事を一度、原点に戻って考えていただきたいのです。逆境になればなる程、進む道が分からなくなればなる程、原点に戻らねばなりません。

ん。自分の考え、自分の思いが正しかったのか否か？をじっくりと考え直して欲しいのです。「本当の幸福とは何なんだろうか？」「本当の生き方ってどういう生き方なんだろう？」自問自答していただきたいのです。そうすれば自ら答えが返ってまいります。こういう事を真剣に考える機会がぜひとも必要であります。

私はガバナーとして後期、地区のクラブを再度訪問させていただき予定をしております。勿論、全クラブの訪問を考えておりません。行く場合は、先に連絡させていただきますので、ご配慮下さる様よろしくお願い申し上げます。

後期に於いて最も重要な地区行事は「地区大会」と「バーミンガムの国際大会」です。「地区大会」は地区最大のビッグ・イベントであります。各クラブの会長・幹事さんには是非ともお願い致します。出来る限りの多くの会員と共に地区大会に出席して頂きたいのであります。ガバナー補佐より、各クラブをお願いしていただけると存じますが、私からも切にお願い致します。また、イギリスのバーミンガムにて開催されます、国際大会にも一人でも多くのロータリアンが出席して頂けるようお願いする次第であります。

今月は「世界理解月間」です。そして2月23日はロータリーがはじめて例会を開いた創立記念日でもあります。2月23日～29日迄が世界理解と平和を考える週間とロータリーは定めております。

日本は既にご承知のように、グローバルな中に組み込まれておりまして、日本一国のみの平和、経済発展を考えておってよい立場にありません。日本は世界における大国の一つであり、アジアに於いて、中国と日本と云う重い責任ある立場にあるのです。今回のサブ・プライムでもわかりますように、世界の恐慌はアッと云う間に日本に多大なる影響を与えておるのです。我々ロータリーは世界的な組織であります。日本のロータリアンとして、日本のロータリーとして、他の国々より尊敬される日本建設の為に努力しなければならないと考えるのです。その為にロータリーは様々なプロジェクトを実施に移しております。世界の幸福と平和実現のためには先ず互いの国々を理解し、互いの国々の人々と理解しあえなければなりません。教育的プロジェクトと人道的プロジェクトがあるのは、そのためであります。そしてR Iのターゲットがあるのです。ぜひご協力下さる様よろしくお願い致します。

世界理解月間にあたって

Zone 3, 4 RRFC 小島 哲



簡単に「世界理解」と言いますが、実際にはこれほど難しいことはありません。今問題になっているイスラエルとパレスチナ自治区の件など何世紀にもわたる宗教上の争いなどは到底日本人の理解できるところではないようです。それどころか、身の回り、地域社会、にしても、我々はその地で如何なる問題を抱えておられるのか知らない場合が多いのです。殊に外国であれば、その国情を知るには方法が限られてきます。

1. 交換学生
2. 奨学生 (財団、米山)
3. GSE
4. 世界社会奉仕

などを通じてそれぞれの話を聞けるのがロータリアンにのみ許されている特権でありましょう。しかし、例えば「日本語研修」の財団奨学生など、僅か3ヶ月の在日期間であってもホーム・ステイを受けて頂けるロータリアン家庭がほとんどなく、日本語学校が抱えるボランティアの皆さんにお願いしているのが現状です。せっかく話を聞く機会があるのにと残念です。かなり昔のことですが、アメリカの女性の交換学生は電車に乗って学校に通うのだと聞いて「それは私が一人で乗っても安全か?」と質問しました。電車の中で、「若い女性が居眠りしているのが不思議だ」とも聞きました。

GSEは比較的短期間で、ホーム・ステイでも2-3日でしょうからゆっくり議論する時間がないかも知れませんが、団員の方々は社会人ですから奨学生、交換学生とは違った観点からの話を聞くことができます。ホーム・ステイを受けられるのは大変でしょうが、世界理解と云う点からは得難いことだと思います。

「百聞は一見にしかず」と申しますが、それぞれの場所に行かれてご自分の目で確かめる、或は見て来られた方の報告を聞く、のが最高でしょう。

そういう意味からは「世界社会奉仕」に参加されると、その地での事情もはっきりします。まず、先方で本当に何が必要なのかを知ることが大切です。それを知った上で協力されるのですが、奉仕活動が終わった時にその地域の皆さんがどんなに喜んで下さったのかを知ることがもっと大切なことです。つまり、奉仕活動として「なにをするのか」よりもその奉仕活動の結果を知る事の方がもっと大切なのです。良いと思ってした奉仕が案外喜ばれずそのまま放置されている場合が案外多いのです。その奉仕活動を行う前にその場に行って確かめ、そして完成した時にもう一度行ってその利用状況を と現地の状況を調べ協力して下さった会員の皆さんにお知らせすることが大切です。 その様な努力の積み重ねが会員さん方の世界理解に繋がるのではありませんか。

地区の世界社会奉仕委員会では毎年皆さんが実行された奉仕活動の結果を見るために視察旅行を行っております。 4泊5日程度の旅行ですが、これに参加されて実際に現地を見られますと「なるほど」と感じられるのではないのでしょうか。

「日本の常識は世界の常識ではない」とはよく言われることですが、外地の事情を知るにつけ「やはり本当だな」と思わざるを得ません。そして、それは外国人に対しても同じであり、上に述べた人々に日本の国情をお知らせするのも「世界理解に繋がる」のではないのでしょうか。



保 健 と 飢 餓



パストガバナー 前窪 貫志

ここ数年の間、RI 会長は、同じ奉仕の強調事項を引き継いで、掲げているのが、保健と飢餓追放・水・識字率向上を主眼とする、プロジェクトであります。李東建 RI 会長のテーマ“夢をかたちに”のなかで、次世代を担う、子供たちに光をあててくれと申しています。

理由は健康を享受する機会は、すべての子供に与えられているはずが、5 歳未満の子供が避けられるはずの原因で、(保健が行き届けば) 毎日 3 万人を超える命が失われている現状・・・飢餓に至っては 10 億人という数字が聞こえてきます。

それでは具体的にロータリー何が出来るのでしょうか？現代の地球上における状況の把握は RI 会長のいうとおりでしょう。折角この世に生を受けた以上人生をまっとう出来るのが当然だと想いますが、いま世界の人口の増加は目を見張るものがあるように思えてなりません。ここ数十年で倍以上の 70 億にならんとしています。いったい地球上の人口はどれくらいが限度なのでしょう？人が文明を享受する時、欠かせないのが食料・エネルギー・水・環境問題とも切ってもきれません。

今大切なことは我々ロータリアンが確実に問題を意識のなかに取り込み、人口問題は識字率向上がまずありきといわれていますから、WCS 等・具体的に取り組んでいきましょう。

インターアクト台湾海外研修について

インターアクト委員長 中村 哲三

2008年度、RI2640地区インターアクト海外研修が平成20年12月23日から27日(4泊5日)にかけて実施、総勢33名(学生20名・顧問9名・当クラブ3名・通訳として米山奨学生1名)が、フライト(JAL651便)にて訪問国、台湾に向けて出発いたしました。



当日、現地時間12:00台北桃園空港到着後、バスにて台中へ移動、早速東海大学を訪問し日本語学科学生とのグループ交流が行われ、多くの学生達との出会いを终日楽しんでいただきました。また翌24・25日には台中西北ロータリークラブの会員11家族にホームステイをお引き受けいただき、学生達には、それぞれ台湾の異文化について十分に学んでいただく機会を得たことに感謝いたしております。

翌25日は大同ロータリークラブの提唱校、国立台中第二高級中学校を訪問、校長先生を始め顧問の先生方、学生による盛大な歓迎を受けました。セレモニーではRI3460地区ガバナーによる歓迎のご挨拶をいただき、大変感動いたしました。その後は学生同士による、マンツーマンでの交流授業、またジャパンナイトでは相方の出し物による余興で場内は一段と盛り上がりを増しました。分刻みのスケジュールの中で早速、台中西北ロータリークラブに移動し、改めて120数名の会員、ご家族による盛大な歓迎を受け、会場内、拍手喝采の中、金会長の点鐘から通常例会がスタートいたしました。歓迎の挨拶、プレゼント交換から始まり、当地区勝野ガバナーよりのメッセージを洪パストガバナーに手交し全てのセレモニーが終了したとこ

ろで、クリスマス歓迎パーティーが始まる、サンタクロース仮装した会員家族皆さんのあまりにも派手なパフォーマンスに学生達は度肝を抜かれ、啞然としておりました。やがてパーティーも最高潮に達したところで閉会時間も近づき、我々は会員家族に見送られ退場、学生達は、それぞれ会員家族と共にホームステイ宅への帰路につきました。



翌26日早朝9時半にホームステイ先よりファミリーと学生がホテルへ到着、簡単なお別れセレモニーを行いました。全員別れを惜しみ肩を抱き合い涙している光景を見て深く感銘いたしました。

今回の海外研修は短期でハードスケジュールではありましたが、未知の台湾を知り、異文化を学んでいただき、本当に貴重な体験と経験をされたことと思います。

特に今回現地で支援していただきました、姉妹提携クラブ台中西北ロータリークラブの会員、ご家族の皆様には改めて感謝いたします。



「米山奨学生のインターアクト海外研修への貢献活動」

2008 学年度米山奨学生 陳曉微

(世話クラブ：堺東南 R C)

12月23日から29日の五日間にインターアクトの学生達と一緒に台湾研修へ行って来ました。

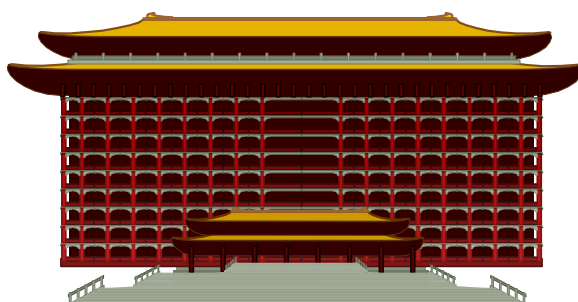
台湾に着いた1日目は台中の東海大学を訪問しました。東海大学の日本語学科の学生さん達が東海大学のキャンパスを案内してくれました。そして一番印象に残ったのは東海大学がシンボルとしているチャペルを案内していただき東海大学の先生と学生達の親切な持て成しでした。二日目は大葉大学の学生さんが台中の観光を案内してくれました。中には、特に鹿港の龍山寺が一番興味を持ちました。なぜかという、台湾人にとって、鹿港というところは昔から古い都だと知られ有名なところであったため、やっと自分の目で鹿港というところを確かめることができ何よりも印象に残りました。午後には、今回の海外研修の中で最も大事な行事を迎えインターアクトの学生さんとホストファミリーの御対面です。事前の手配などをよく準備したおかげで、それぞれの学生さんは無事に所属されるホストファミリーを見つけることができました。

三日目のスケジュールは、台中第二高校との交流と夜に台中ロータリーの歓迎パーティーに参加することです。台中第二高校に到着したばかりの時に、台中第二高校の学生さんが情熱的な歓迎で、われわれの到来を迎えてくれました。台中第二高校の学生さんは、みんなが流暢な英語で司会して、積極的にインターアクトの学生さんと交流しました。台中第二高校の学生達は日本語が分からないので、活動の進行中に私は通訳の役目を頼まれ交流するために両方の学校は各自の特技を披露して素晴らしかったです。また、夜に台中ロータリーさんが用意してくれた会場に着いたら、まず豪華な会場でびっくりしました。そして、各学生さんとホストファミリーと一丸となって、歌ったり踊ったりする姿を見てまるで本当の親子だと感じられました。パーティーは温かい雰囲気です幕を下ろしました。



四日目は台北に出発する予定で、台中のホテルのロビーでホストファミリーとお別れをしてから台北に向かいました。いよいよ私がよく知っている台北に着きました。学生さん達と一緒に忠烈祠や101ビルなどを見学しました。

今回の海外研修で学生さんと一緒に見学することは非常に楽しかったです。そして堺東南ロータリーと顧問先生の方々から、お世話になりほんとに心から感謝の気持ちと台中というところは非常に濃厚の人情があふれている場所だと感じました。また、今回の海外研修の中で台中東海大学と台中第二高校の学生さん達と先生方と友達になり今後も台湾と日本の架け橋としてたくさんの活動を参加して役に立てばいいなと思いました。今回の研修は将来にとって非常にいい経験のプラスになったと思いました。このような有意義の活動を参加することができて本当に心からよかったですと思いました。



2008～2009 年度 米山学友総会開かれる

地区米山記念奨学委員 河合 利晴

活気に満ちた総会は、ご多聞にもれず 60 名に及ぶ学友・現役奨学生・カウンセラー先生方のご参加を得て、東心斎橋のオセイリュウのご協力も得て、豪華なラテンショウのプレゼントを鑑賞し、年代を超えた学友達の楽しい語らい、一生懸命励んだ社会貢献活動の熱気と共に苦労した高校生達との国際奉仕は思い出深いものになったでしょう。

朴副会長の今後の活動に向けての有意義な決意はこの活動の定着を意味してか、特別な活動の紹介もありました。それはインターアクトの台湾研修に米山奨学生 陳曉微が組織の垣根を越えて自分の母国台湾の案内をかって出てくれたことです。出発を前に米田委員長より激励の挨拶があり、々目的で活動するロータリーの青少年の奉仕の相乗効果がなされました。

こんな活発な年度は次年度役員選挙にも表れ、次年度役員候補者を募ったところ、希望者が先を争ってステージに昇り、進行係が静止するのに苦労でありました。結果は次のようになりました。

2009～2010 年度 米山学友役員

会 長	孟 繁旧		
副会長	王 晶晶	朴 貞子	
会 計	買尼沙汗 買買堤		
監 事	李 ファン		
役 員	何 玲	ラミチャネ ランズ	姜 学研
相談役	河合 利晴 (岸和田東 R C)		谷野 一彦 (羽衣 R C)



新入会員紹介

11 月



なかの いちろう
中野 一郎

所属クラブ：堺フェニックスRC
職業分類：総合建設業
生年月日：1960年9月15日



12 月



まつもと みわこ
松本 美和子

所属クラブ：堺フェニックスRC
職業分類：食料品卸業
生年月日：1946年11月6日



のせ たかお
能勢 貴夫

所属クラブ：岸和田RC
職業分類：証券業
生年月日：1963年4月15日



さかもと みつふみ
坂本 光文

所属クラブ：岸和田東RC
職業分類：機械部品加工業
生年月日：1957年4月6日



しらいし せいいち
白石 誠一

所属クラブ：岸和田東RC
職業分類：結婚式場
生年月日：1954年6月8日



おかだ こ
岡田 のぶ子

所属クラブ：大阪金剛RC
職業分類：アート監督
生年月日：1953年3月4日



やまもと ゆうき
山本 優樹

所属クラブ：松原中RC
職業分類：住宅販売
生年月日：1975年11月15日

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



ひえだ ひでじろう
稗田 秀次郎様 (田辺東RC)

2008年12月26日死去
在籍期間：34年7ヶ月
(1974年5月15日～2008年12月26日)
職業分類：プラスチック製造
ポールハリスフェロー：2回
米山功労者：3回
生年月日：1925年8月23日



まるたに じゅんしょう
丸谷 順正様 (有田南RC)

2008年12月27日死去
在籍期間：29年5ヶ月
職業分類：仏教
ポールハリスフェロー：1回
米山功労者：3回
生年月日：1926年3月21日



うえやま ひであき
上山 英明様 (和歌山東RC)

2008年12月31日死去
在籍期間：24年10ヶ月
職業分類：医科大学
ポールハリスフェロー：
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者：米山功労者
生年月日：1925年11月3日

PHF・ベネファクター（12月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
児島 誠一	3	有田南	川上 寛一	4	関西国際空港
佐々木 源次	4	有田南	村山 敦	1	関西国際空港
安野 満		藤井寺しゅら	中野 和子	2	関西国際空港
松本 隆昌	2	羽曳野	大北 栄子	2	関西国際空港
小竹 陽		橋本	井戸 清明	BE	河内長野
前田 米藏	3	橋本	新宅 雅文	2	河内長野
森本 和洋		橋本	藤 静夫	1	岸和田北
奥村 浩章	BE	橋本	川中 富雄	1	岸和田北
酒向 征時	2	橋本	根来 文男	5	岸和田北
田倉 弘	4	橋本	金田 光央	3	粉河
吉田 裕	10	橋本	楠見 雅信	3	粉河
米田 恵一	1	橋本	澤田 雅之		粉河
木下 智弘		岩出	嶋 作視	3	粉河
小川 勝美	1	岩出	田中 東亜男	5	粉河
奥田 喜内	2	岩出	中谷 新治		粉河
谷川 芳昭	1	岩出	西口 康一	3	粉河
上田 和彦	2	岩出	三嶋 忠宏		粉河
好本 一二	2	和泉	楠 公延	18	高野山
飯坂 清	2	和泉	池尾 弘久		堺泉ヶ丘
松本 光義	1	和泉	永田 泰	2	堺泉ヶ丘
津村 益道	1	和泉	中井 文哉	2	堺泉ヶ丘

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
岡 照二	1	和泉	岡村 博行	6	堺泉ヶ丘
飯田 貴司夫	1	和泉	阪井 祥博	3	堺泉ヶ丘
原 和幸	1	和泉	武田 一	2	堺南
吉川 泰宏		和泉	堀内 英雄	5	堺南
飯坂 豊司		和泉	忠岡 清	BE	堺南
杉本 昌史		和泉	井上 隆夫	2	堺中
服部 和生		泉佐野	関口 承一		堺中
甚野 治	1	泉佐野	竹内 伸雄		堺中
佐藤 憲成	1	泉佐野	犬伏 幸代	BE	堺フェニックス
納塚 善道	2	泉佐野	三村 文男	2	堺フェニックス
上仁 義一	3	泉佐野	上田 俊夫	3	堺フェニックス
中野 義一	3	泉佐野	米田 眞理子	2	堺フェニックス
松本 雄次		泉佐野	北尾 順二	2	新宮
吉田 陽彦	1	泉佐野	田中 國雄		新宮
山東 剛一	4	海南東	南 尚次		田辺はまゆう
山畑 弥生	1	海南東	根来 孝夫	1	和歌山
信 聖瑞	BE	貝塚	向井 辰美		和歌山
小西 喜代一	2	貝塚	山田 茂		和歌山アゼリア
阪口 正		貝塚コスモス	島 和代	4	和歌山アゼリア
古土井 光昭	2	関西国際空港	辻 曙生	3	和歌山アゼリア

数字はマルチプルの回数

BEはベネファクター

米 山 功 労 者 (1 2 月 分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
塩路 信兼	1	有田南	新井 茂文	4	堺北
松本 隆昌	8	羽曳野	松岡 一郎	2	堺北
田村 寿朗	6	羽曳野	坂田 兼則	1	堺北
岩田 博生	2	羽衣	徳田 稔	2	堺北
山中 安左子	4	羽衣	山ノ内 修一	2	堺北
藤原 重行	4	泉大津	武田 一	9	堺南
十場 吉三	2	泉大津	濱口 正義	25	堺西
平田 隆則	5	海南	中野 澄男	5	堺西
門脇 孝文	9	海南	嶽盛 和三	10	堺西
大岡 四郎	7	海南	吉川 美幸	3	堺フェニックス
上芝 孝充	9	海南	吉良 善和	5	新宮
岸 友子	4	海南東	一色 武彦	2	和歌山
安野 和子	6	貝塚コスモス	井手 幸男	3	和歌山
南 宗久	8	貝塚コスモス	森下 正紀	2	和歌山
大石 武徳	6	岸和田東	西本 洋	2	和歌山
原 一男	5	岸和田北	為森 寿夫	1	和歌山
廣谷 静一郎	5	岸和田北	川野 富喜子	3	和歌山アゼリア
杉本 宏	5	岸和田北	松田 美代子	1	和歌山アゼリア
谷口 正雄	1	岸和田北	南方 孝一	1	和歌山アゼリア
寺井 秀次	3	岸和田北	島 和代	4	和歌山アゼリア
別所 啓司	2	岸和田南	瀧本 スミ代	3	和歌山アゼリア

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
平井 貴	1	粉河	辻 曙生	3	和歌山アゼリア
平原 祥彰	5	粉河	山田 茂	1	和歌山アゼリア
稲田 喜久	5	粉河	中島 延明	1	和歌山北
嶋 作視	5	粉河	庵田 正二	4	和歌山南
田中 東亜男	8	粉河	菱川 泰	4	和歌山南
楠 公延	45	高野山	八瀬 善郎	17	和歌山中
高梨 晃瑞	5	高野山	吉田 博信	5	和歌山中
岡 正樹	1	松原	神谷 尚孝	12	和歌山東南
有本 平	4	りんくう泉佐野	竹中 昭美	2	和歌山東南
畑崎 篤	5	堺	津川 善昭	3	和歌山東南
咲山 旭	6	堺東			



ハイライトよねやま 107号

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

.....
++ 今月のトピックス ++



2009年1月14日発行
.....

1. 寄付金速報 当会始まって以来の大口寄付で前年同期比増
2. 「後に続いてほしい」 ロータリアンから1億円の寄付!
3. 台湾学友会総会開催 前故宮博物院院長の林曼麗さんが講演
4. ガバナーエレクト/次期米山記念奨学委員長 合同セミナー
5. 地区ロータリアンがベトナムで奨学生を採用 第2590地区

【お知らせ】確定申告用領収書の発送について

文庫通信 (257号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から

- 「異文化の架け橋」 柴田恭子 2008 2p (D.2610)
- 「浪漫なしで生きていけない」 三輪休雪 2008 10p (D.2710)
- 「地方発!!人づくり国づくり」 川勝平太 2008 12p (D.2710)
- 「いくつになってもその気になれば一步踏み出せる」 名取美和 2008 4p(D.2820)
- 「愛と勇気と感動と」 加藤タキ 2008 12p (D.2550)
- 「日本の底力」 麻生太郎 2008 12p (D.2650)
- 「人生って支えあえっこ」 牟田悌三 2008 10p (D.2700)
- 「ネット社会と子供の危機～心の発達は大人しだい～」 柳田邦男 2008 19p (D.2700)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー)]

お知らせ

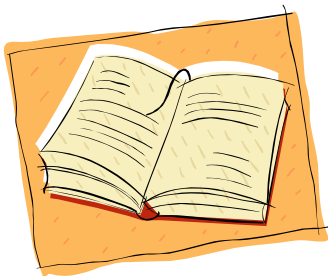
ホームページが新しくなりました。体裁を一新し、利用しやすくなりました。デジタル化した文献「*」はダウンロードできます。ご利用下さい。

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>



開館 = 午前10時～午後5時

休館 = 土・日・祝祭日

ロータリー文庫からのお知らせ

2009年1月

ロータリー文庫のホームページが新しくなりました！



体裁を一新するとともに、分かりやすく利用しやすくなりました。
文献のコピーが注文できます。また、デジタル化した文献「*」はダウンロードできます。
どうかお気軽にご利用下さい。
お問い合わせは下記にお願い致します。

ロータリー文庫事務局

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

第2640地区 出席報告(2008年12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	12月 出席率	平 均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	12月 出席率	平 均 出席率
	08.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計					08.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計			
有 田	36	36	0	0	0	0	4	85.00	88.58	大 阪 狭 山	5	5	0	0	0	0	3	100	95.65
有 田 南	33	32	0	0	1	1	3	96.56	97.01	りんくう泉佐野	27	28	0	2	0	1	4	72.75	75.70
有田2000	16	15	0	0	0	1	4	85.00	83.67	堺	79	80	0	2	0	1	3	85.79	87.18
藤井寺しゅら	16	15	0	0	0	1	4	90.00	90.90	堺 東	32	34	0	2	0	0	3	96.67	97.94
御 坊	53	53	0	1	0	1	4	90.76	91.80	堺 北 西 南 西	19	18	0	0	1	1	3	78.43	73.34
御 坊 東	20	20	0	0	0	0	4	90.00	87.29	堺 泉 ケ 丘	20	21	0	1	0	0	3	95.24	96.18
御 坊 南	28	29	0	1	0	0	3	90.12	85.85	堺 北	36	38	0	2	0	0	3	89.58	80.86
羽 曳 野	27	27	0	4	1	4	4	77.17	86.67	堺 南	33	32	0	0	0	1	5	86.90	84.35
羽 衣	22	22	0	0	0	0	4	88.63	90.90	堺 中	26	27	0	2	1	1	4	68.27	70.62
阪 南	13	13	0	0	0	0	4	100	99.72	堺 西	22	21	0	1	2	2	3	80.39	82.35
橋 本	54	53	0	1	2	2	4	87.76	90.88	堺おおいずみ	30	31	0	1	0	0	4	84.68	80.65
橋本紀ノ川	20	20	0	1	0	1	4	87.50	89.40	堺フェニクス	22	24	1	2	0	0	3	76.20	75.41
岩 出	28	28	0	0	0	0	4	93.75	92.52	堺 清 陵	24	23	0	0	1	1	4	95.24	95.47
和 泉	39	40	0	2	1	1	4	81.25	85.47	堺 泉 北	10	10	0	0	0	0	4	89.28	87.91
和 泉 南	33	34	0	1	0	0	4	64.71	65.35	堺 東 南	12	12	0	2	1	2	3	92.97	87.18
泉 大 津	50	51	0	1	0	0	4	74.46	77.32	泉 南	18	19	0	1	0	0	3	88.24	88.16
泉 佐 野	37	35	0	1	2	3	4	88.34	88.76	新 宮	57	57	0	2	1	2	4	81.33	85.06
海 南	45	42	0	0	2	3	4	72.73	71.02	白 浜	15	15	0	0	0	0	3	100	94.43
海 南 東	68	66	0	0	1	2	4	81.44	80.60	忠 岡	13	12	0	0	1	1	3	63.04	61.97
海 南 西	22	21	0	0	1	1	3	80.60	84.49	太 子	9	12	0	3	0	0	4	88.62	82.75
貝 塚	19	17	0	0	1	2	4	98.53	95.33	高 石	29	28	0	0	1	1	3	83.95	73.23
貝塚コスモス	21	21	0	0	0	0	4	83.33	86.91	高 師 浜	20	19	0	0	1	1	3	92.98	87.43
関西国際空港	32	31	0	0	1	1	3	78.49	70.36	田 辺	87	86	0	0	0	1	4	89.11	88.68
河 内 長 野	29	30	0	1	0	0	3	73.10	76.30	田辺はまゆう	36	33	0	2	5	5	3	83.68	77.97
河内長野東	27	29	0	3	1	1	4	83.70	84.53	田 辺 東	50	47	0	0	2	3	4	84.57	84.95
岸 和 田	51	48	1	2	0	5	4	78.40	79.55	富 田 林	34	34	0	0	0	0	4	77.88	82.46
岸 和 田 東	54	55	2	3	1	2	4	96.50	94.18	富 田 林 南	21	20	0	0	1	1	3	82.48	79.98
岸 和 田 北	27	27	0	0	0	0	3	100	100	和 歌 山	75	74	0	3	3	4	3	84.08	86.28
岸 和 田 南	21	20	0	1	2	2	3	83.32	92.41	和歌山アゼリア	42	42	0	1	1	1	4	82.55	85.15
粉 河	19	19	0	0	0	0	4	98.69	96.78	和 歌 山 東	55	55	0	1	1	1	4	99.55	99.23
高 野 山	22	23	0	1	0	0	3	98.33	95.64	和 歌 山 城 南	38	39	0	2	0	1	4	90.72	91.43
串 本	9	10	0	2	0	1	3	76.67	71.27	和 歌 山 北	49	47	0	1	3	3	4	75.53	74.82
松 原	36	36	0	0	0	0	4	84.78	87.86	和 歌 山 南	86	88	0	3	0	1	3	83.56	86.95
松 原 中	25	26	1	3	0	2	4	74.04	75.91	和 歌 山 中	28	28	0	0	0	0	4	80.95	81.75
美 原	26	26	0	1	0	1	4	88.50	88.40	和 歌 山 西	22	22	0	0	0	0	4	95.45	95.45
那 智 勝 浦	20	21	0	1	0	0	3	50.00	70.72	和 歌 山 東 南	37	41	0	4	0	0	4	86.54	88.63
大 阪 金 剛	29	31	1	2	0	0	3	86.07	86.96										

クラブ	7月1日クラブ会員数				12月末クラブ会員数				12月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2217	女性	128	男性	2209	女性	135		12月	累計	12月	累計
73	2345				2344				82.96	6	73	43	74

2 月 世界理解月間 (World Understanding Month)

1日	(日)	ローターアクト地区連絡協議会	
2日	(月)		
3日	(火)		
4日	(水)		
5日	(木)		
6日	(金)		
7日	(土)	I.M.6 組	全日空ゲートタワーホテル
8日	(日)	2008～09年度長期受け入れ学生・クラブカウンセラー・ホストファミリーによる懇談会 2009～10年度長期派遣学生への第3回オリエンテーション(保護者同伴) 2009～10年度短期派遣学生への第1回オリエンテーション(保護者同伴)	テクスピア大阪
9日	(月)		
10日	(火)		
11日	(水)		
12日	(木)		
13日	(金)		
14日	(土)	I.M.5 組	
15日	(日)	有田RC創立 50 周年記念 インターアクト海外研修報告会 09-10年度 地区チーム研修セミナー	橘屋 清教学園・初芝富田林中高 全日空ホテル
16日	(月)		
17日	(火)		
18日	(水)		
19日	(木)	高師浜RC創立 25 周年記念例会	
20日	(金)		
21日	(土)	和歌山東RC創立 50 周年記念式典 ローターアクト全国研修会(21.22日)	和歌山東急イン 2740 地区(佐賀・長崎)
22日	(日)	貝塚RC創立 45 周年記念式典	全日空ゲートタワーホテル
23日	(月)		
24日	(火)		
25日	(水)		
26日	(木)	岸和田 4RC 合同例会	岸和田グランドホール
27日	(金)		
28日	(土)	第3回ライラキーマン会議	ガバナー事務所

国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

E - m a i l info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/katsuno/>

勤務時間 9:00～17:00(土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 桃田 隆彦

事務職員 山本千恵子 平田有紀子

